

2023年度 基本方針

エクспанション研修委員会 委員長

氏名 中村 龍太郎

霧島青年会議所の活動エリアにおいて会員数の比率には大きな偏りがあり、会員数が少ない始良市・湧水町での活動・運動が少ないことから霧島市に比べ認知度が低く、地域に寄り添う団体になれていないのが現状です。すべての地域に必要とされる組織となるには、それぞれの地域から会員を募り、新入会員に組織の魅力を感じることができるサポート体制を整え、積極的に運動を行い地域に寄り添うことができる組織となる必要があります。

まずは、活動エリア内の各地域から会員を募るために、自らの足で現地に赴き、地元の行政や諸団体に霧島青年会議所の思いを理解して頂いたうえで協力の要請を行い、様々な人財をターゲットに異業種交流会を開催することで、会員の拡大を図り、それぞれの地域のニーズや課題を捉えた活動・運動に取り組むことができる組織の体制を整えます。そして、新入会員が早い段階で組織の魅力を感じることができるサポート体制を整えるために、グループネットワークにて日本青年会議所の運動プラットフォームの教育部門基礎動画を配信し、組織についての理解度に関するアンケートや聞き取り調査を行い、組織の基礎を学んだうえで例会や事業に参加することで、早期に当事者意識の向上を図ることができる仕組みを構築します。さらに、積極的に地域に寄り添うことができる組織となるために、それぞれの地域課題を見つけることなどを目的とするディスカッションを活用した例会のメインプログラムを構築し、問題解決に向けて自らが考えて行動する力を養うことで、主体性をもち能動的に考動できる人財となり地域課題を模索し解決できる組織となります。

霧島青年会議所がそれぞれの地域のニーズや課題を捉えた活動・運動に取り組み、早期に当事者意識の向上を図り、主体性をもち能動的に考動できる人財となり地域の課題を模索し解決していくことで、地域に寄り添い大きな影響力を与える組織になると確信します。